

在のところ地域の要望が300数箇所上がっている中で約41%取り入れている。極力100%に近い対応を図っている。



早朝の通学児童

坂本 順三 議員

松橋駅周辺開発について

問 12月議会で1業者からの提案があったと聞くが、その後の進捗状況はどうか。

企画部長 民間開発での提案が1業者からあり、審議の結果選定されたが最終的に合意に達せず、基本構想、基本計画の業務契約ができていない状況で、執行部は苦勞することになるが、自ら進出するようなデベロ

問 平成21年度から3年計画で、計13回の放送予定であるNHKドラマ「坂の上の雲」のロケが三角西港で行われる予定であるが、市としてどのようなPRをしていくのか。

経済部長 「坂の上の雲」は、司馬遼太郎の代表的長編小説で、21年から3年にわたり放送される。3部編成であり、三角西港でロケされた映像は、第1部での放送である。撮影は本年5月下旬の2日間で、西港の石積み埠頭を中心に撮影される。地元へ投資される金額は4000万円から5000万円と聞いており、経済効果も大いに期待できる。市内のPR方法としては広報紙へ掲載し、市外へは、新聞テレビ雑誌等を活用し広報依頼を行いたい。

問 三角地区の振興活性化の起爆剤として、西港という財産は大いに活用すべきであると思うが、どのように観光に生かす予定であるのか。

企画部長 商店街の衰退は全国的な傾向であるが、三角駅通り商店街については、急速にシャッター通り化している。地域全体の振興策も必要であるが、西港については、浮棧橋の設置による相乗効果

ツパー（都市開発業者）を引っ張ってきて駅舎ビルを建設し、東側商店街の方々の主体性の下で商店街開発をやり、西側は西側で民間活力による開発を目指す。一般財源を極力使わないという観点の中で開発を進めていくような方式が一番現実的ではないかと感じている。

総合型地域クラブについて

問 総合型地域クラブとはどういうものか。また、現在既存のクラブに所属している方は二重に会費を払わなければならないし、施設が今までどおり使用できないのではないのか。



総合型地域クラブポスター

教育長 地域の子どもから高齢者まで幅広い層の地域住民の方々が共に自分たちの手でいつでもどこでも気軽にスポーツや文化活動、

を期待する事業が目玉であるが、龍驤館等の施設の有効利用についても対応したい。また、東港については、計画にある際崎地区の埠頭用地の造成、航路、泊地のしゅんせつ等は、県及び国に要望していきたい。さらに、JR三角駅周辺の活性化については、既存の施設を有効利用しながら、地域の特性を生かした特色ある開発をしていくことからスタートし、随時広域に展開を図りたい。

徳永 雄一 議員

行財政改革について

問 人事評価制度導入に向け、検討委員会をつくり、平成19年度からスタートすることであったが、現在の状況はどうか。また、提案として、人材の流動化に向けた、プロ野球のようなFA宣言が可能な制度の創設はできないか問う。

総務部長 2月1日を評価基準日として、平成19年度試行として導入した。人事評価は個人が有する能力や成果などを評価するもので、職員が納得できる仕組みの構築が重要であり、市民や組織から期待される行動と成果を残せる職

また生涯学習を楽しむことができ活動クラブを組織し、運営するシステムである。また各施設利用については毎月21日に調整会議を行っているっており、調整会議については現在崩すつもりはない。申し込みがあった団体については、この調整会議に臨んでいただくのが原則である。総合型スポーツの申し込みについても調整会議が原則となる。もう一度しっかりと地域住民に理解いただけるよう、地元はもちろん他の地域の方にも説明をしていきたい。

限界集落について

問 松合地区全体が限界集落になりかねないと懸念する。今後どのような対策をとるのか。

総務部長 熊本県において本年4月をめどに市町村と共同で過疎問題研究会を設置する方向で検討されている。本市においても検討委員会を発足させる施策の必要性があると考えており、国や県と歩調を合わせ取り組んでいく。

松下 倫三 議員

三角町の振興について

員に成長することを目指している。職員を大切にしたい人事管理システムを作るうえで大きな役割を果たす制度と考えている。また、FA宣言が可能な制度の構築については、平成18年度から自己申告として異動希望調書を全職員に提出させ、可能な限り、職員の希望どおりの異動を実施している。

問 職種変更試験制度等も検討すべき時期ではないのか。

総務部長 本人の年齢や能力を踏まえた中で技能労務職から一般職に適していると判断した職員は、今後職員削減後の事務の円滑化を図るため支障を来さないよう職種変更試験等も検討の上、制度化を考えて参りたい。

豊福南部農業集落排水事業について

問 PFI方式による事業展開が可能との提案がなされ、財政的有利性や迅速性等の利点を分かりやすく説明を受けたが、声なき声にも十分耳を傾け、地元業者の保護・育成にも配慮しながら進めるべきと思うがどうか。

市長 豊福南部地区の事業展開にはさらなるコストダウンと供用開始を早めることからPFI事業の

問 西港の浮棧橋については、22年くらいが完成という話だったが、詳しい計画等について聞きたい。

企画部長 浮棧橋の設置については、東港との海上導線を確保するで、三角地域全体の連携を図り、滞在時間の長期化により地産物の販売促進、東港の活性化、JR三角線の利用促進等に期するものである。事業スケジュールとしては、21年度の事業採択で、県のスタンスとしては、24年度完了との説明を受けているが、早い完成を働きかけたい。



「坂の上の雲」のロケ地となる三角西港

検討を進めている。地元企業、建設業者の問題等は承知いたしました。

道の駅（物産館）について

問 運営会社の立ち上げほどの程度進んでいるのか。

経済部長 当初、JAうきを中心民間企業等からの出資による運営会社を考えていたが、最終的には指定管理者制度を進めていきたいと考えている。

問 出荷組合の組織化と、参加者の見直しはどうか。

経済部長 昨年5月に宇城市全世帯を対象にした意向調査の結果220人程度の希望がある。できるだけ多くの希望者の掘り起こしに努める。



豊福南部農業集落排水事業予定地